

# 乳癌の放射線療法



～乳房手術後放射線療法を考える～

---



滋賀県立総合病院 放射線治療科

山内 智香子

第17回日本乳癌学会九州地方会教育セミナー

2020年3月15日



# COI

---

本日の内容について  
COIはありません



# 本セミナーの目的

- 乳房手術後放射線治療の理解
  - ◆ 乳房温存手術後放射線治療
    - 適応と方法
    - 腫瘍床ブースト照射
  - ◆ 乳房全切除術後放射線治療
    - 適応と方法
- SDM実施のための‘益’と‘害’の理解



# 症例 1

---



# 症例

- 38歳女性、PS:0、BMI:32
- 主訴：左乳房腫瘤（C区域）
- 現病歴：上記主訴にて来院。触診・マンモグラフィ・USにて乳癌疑い。
- 診断：針生検にて浸潤性乳管癌  
cT2N1M0 Stage IIB、ER+（50%）、  
PgR+（5%）、Her2-
- 術式として乳房部分切除術を希望



# Q1

---

術式決定前に聴取・確認しておくべきことは？



# 臨床経過

- 手術 : Bp + Ax(II)
- 病理診断: IDC, 22mm, pN2(4/18), ER+ (50%), PgR+ (5%), Her2-, Histological grade II, Ki67 50%, 断端陰性
- 術後化学療法施行
- 術後放射線療法目的で放射線治療科受診



# Q2

---

この症例に対する放射線療法  
照射部位は？  
線量・回数は？  
ブースト照射は？





Q3

---

急性有害事象は？



# Q4

晩期有害事象は？

晩期有害事象低減のための生活指導は？



# 症例2

---



# 症例

- 56歳女性、PS:0、BMI:20
- 主訴:右乳房腫瘍(C区域)
- 現病歴:上記主訴にて来院。触診・マンモグラフィ・USにて乳癌疑い。
- 診断:針生検にて浸潤性乳管癌  
cT3N1M0 Stage IIIA、ER-, PgR-, Her2-  
Histological grade III, Ki67 80%,
- 腋窩リンパ節:FNAにて陽性



# 経過

- 術前化学療法 (EC 4サイクル→DTX 4サイクル) 施行にて腫瘍の縮小有り (cCR)
- 本人の希望でBt+Ax(II)施行
- 病理診断: ypT0N1 (1/14)



# Q1

---

乳房全切除術後放射線療法の  
適応は？（益と害もふまえて）



## Q2

---

乳房全切除術後放射線療法を行う場合の照射部位は？